

● [名前] 永山 升三 (ナガヤマ マスゾウ) Nagayama, Masuzo

● [出身地] 東京都

● [生年月日] 1930/02/15

● [略歴]

第三東京市立中学校・群馬県立前橋中学校を経て、1949年桐生工業専門学校（旧制・現群馬大学工学部）卒業

1977年：京都大学工学博士（論工博1021）

1949年：ライオン油脂株式会社研究部入社

1970年：中央研究所応用研究所長

1973年：東京工場長

1980年：ライオン歯磨と合併，ライオン株式会社家庭科学研究所長

1986年：役員（取締役）待遇

1990年：ライオン株式会社役職退任・同社参与（2000年2月まで）

1990年：共立女子短期大学教授

1994年：共立女子大学大学院教授（後期博士課程）

1997年：共立女子大学大学院家政学研究科長

2000年：共立女子大学定年退職

現在：一般財団法人 洗濯科学会会長

● [学会活動歴]

○公益社団法人 日本油化学会 永年会員

2006年 日本油化学会功績賞受賞，

副会長（1984～1986年），マスターズクラブ会員（代表を経て現在幹事）

- ・界面活性剤とその関連から見た化学産業史—化学工業の本質を考える—  
オレオサイエンス 6 223(2007)

○公益社団法人日本化学会 永年会員

化学教育部会員 主要学術論文の投稿

- ・The Chromatographic Separation of Polyoxyethylene Nonylphenyl Ether  
Bulletin of Chemical Society of Japan 36 129(1963)
- ・連続薄膜流下型反応器による直鎖 $\alpha$ オレフィンのスルホン化  
工業化学雑誌 72 2248(1969)
- ・無水硫酸連続反応による長鎖 $\alpha$ オレフィンのスルホン化とその初期生成物  
工業化学雑誌 74 706(1971)
- ・The Mechanism for the Sulfonation of Olefins with a Sulfur Trioxide-Dioxane Complex  
Bulletin Chemical Society of Japan 47 2158(1974)

- 公益社団法人 有機合成化学協会 永年会員
  - ・炭化水素のスルホン化技術 有機合成化学協会誌 42 672 (1984)
- 一般社団法人 繊維学会 正会員 繊維加工技術委員会委員
  - ・持続可能な消費に向けた家庭洗濯 繊維学会誌 61 345 (2005)
- 一般社団法人 日本家政学会 正会員
- 一般社団法人 日本繊維製品消費科学会 正会員
  - 1989年 日本繊維製品消費科学会功績賞受賞
  - 洗濯文化論—技術史の観点で—繊維製品消費科学会誌 29 468 (1988)

● [私のプロフィール]

1949年ライオン油脂（後にライオン歯磨と合併してライオン株式会社）に41年間在籍して、その間界面活性剤の研究とその工業化に30年余従事した。その要点は界面活性剤の合成研究、酸化エチレン系界面活性剤のPOE付加モル分布、純度・収量向上に関して研究・開発、その工業用途に関連する研究を行った。その後、洗剤用原料界面活性剤の環境適合性の解決のため、新規の生分解性スルホン酸塩型界面活性剤の研究と開発に従事し、世界初の $\alpha$ オレフィンスルホン酸塩の合成、 $\alpha$ スルホ脂肪酸メチルの合成の研究を行い、それらの反応機構を解明するとともに連続薄膜流下方式による合成とその製造に成功させた。

その間を通じて取得した特許に関してはGoogle Patentより検索できる。また工場長として工場の運営にも当たった。

その後の10年間は家庭用洗剤の性能・応用の研究に従事した。主にこの間に得た知見を基に、さらに10年間、共立女子大学において大学生の教育と大学院博士課程学生の研究・教育指導に当たり、洗剤の性能評価法の研究、洗浄機構の解明などを中心に研究を行った。

共立女子大学定年退職した後も、同大学と共同によりライフサイクルアセスメント（LCA）の手法を用いて、洗剤そのものの環境影響評価に加えて、洗濯行動を含めて、社会的・時間的評価軸を広げ、いわゆるSocial LCAに展開することを試みて生活全般の環境影響評価を試みている。

現在、一般社団法人洗濯科学協会会長として、一般洗濯・クリーニング業に関連した会員を擁する団体の運営に当たっている。

私の学会活動を中心とする経歴は、オレオサイエンスの第6巻5号238頁（2006）に日本油化学会功績賞受賞に当たり掲載されている。なお日本油化学会のマスターズクラブ創設以来、副代表・代表を経て、現在幹事として同学会のシニアメンバーの世話役に当たっている。

社会活動として現在、趣味を兼ねて練馬区生涯学習団体において高齢者のパソコン使用の指導とそのまとめ役に当たっている。